

病院長への手紙に対する回答(R5.12.4回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9532	初めての全身麻酔での手術で不安だったが、先生方、看護師さん、皆さんがとても親切に説明・相談等してくれたので、安心して手術に向かうことができた。 食事も大変美味しかった。	お手紙ありがとうございます。
9533	以前、付き添いで来た際、開放的な待合室が広々として落ち着いた雰囲気である。 この度、入院・手術することになったが、担当の先生の分かりやすく丁寧な説明で安心して手術を受けることができた。看護師さんも丁寧な対応で入院中、不安なく過ごせた。 食事も美味しく毎回、楽しみにしていた。	お手紙ありがとうございます。
9534	先生をはじめ、手術室、HCU、看護師、医療事務、調理師、栄養士、お掃除、ベッドの準備や移動、その他大勢の皆さんに本当にお世話になり、ありがとうございました。 病室からの眺望もよく、散歩する所もいろいろあり恵まれていると思った。	お手紙ありがとうございます。
9535	通院治療センターについて、抗がん剤の点滴以外の患者は、各外来の処置室で皮下注射などの処置を行ってはどうか。	頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。
9536	グリーンケースに診察券を入れる仕様にしたことは、大変素晴らしい改善である。それなりの費用が発生したと思うが、各部署で診察券を探る手間を省き、紛失のおそれも低減させるので、よいことへつながっている。改善の提案や処理をされた方々へ、正当な賞賛が届くことを望む。	お手紙ありがとうございます。
9537	看護助手の方の柔軟剤のにおいがきつく、朝から体調が悪くなる。それだけでなく入院はとてつらいので、配慮をお願いしたい。	この度は不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。身だしなみだけではなく、においなどにも注意を払い、よりよい接遇を目指してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。
9538	入院前のPCR検査は入院する時に外来で行い、陰性の場合に病棟に上がればよいと思う。数日前に実施する意味が分からない。病院に何度も出向くのは経済的にも、身体的にも負担が大きい。また、数日前のPCR検査で陰性でも、入院日までの数日間で感染する可能性もあるので、期間を開けるのは危険だと思う。抗原定量検査ならばすぐに結果も出るので、患者の負担軽減と病院の安全確保の為に検討してもらいたい。	この度はご不便をおかけして申し訳ありません。入院前のコロナウイルス感染症の検査の手法については、感染症の発生状況等を考慮しながら検討しております。貴重なご意見ありがとうございます。
9539	入館の際に熱の計測だけでなく、咳のチェックもお願いしたい。病院でインフルエンザになりそうである。	ご不安な思いをさせて申し訳ありません。当センターでは、体調不良の際には看護師にお声掛けいただくことやマスクの着用のアナウンスなど対策を徹底しております。また、呼吸器疾患の患者さんもいらっしゃる、インフルエンザや風邪にかかっている場合でも咳が出でしまう場合もございます。ご理解くださいますようお願いいたします。
9540	院内に「唯惜命」という紙が貼られているが、患者が見るにはよくない。これからの人生に希望が持てない思考になる。今病氣と戦っている方々のためにも早急な対応を希望する。	この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。当センターでは、「私達は生命の尊厳と倫理を重んじ、先進の医療と博愛・奉仕の精神によって、がんで苦しむことのない世界をめざします。」という病院理念を掲げております。このことを端的に表すものとして、「唯惜命～ただ命を惜しむ～」という言葉、命を重んじ、大切にするという意味で使用しております。ご理解くださるようお願いいたします。
9541	大腸内視鏡検査の際、担当医師と意思疎通ができず、苦痛を伴う検査であった。前回のほかの医師の時は何の痛みもなく、コミュニケーションもあった。今回の担当医は、目も合わさず信頼できない。二度と受診したくない。	この度は大変不快な思いをさせて申し訳ありません。頂いたご意見は、診療科長と担当医師に伝えました。患者さんの立場に寄り添った診療をするよう医師を指導してまいります。
9542	①担当の医師に自分の病氣について相談していたときに、担当でもない医師に「冷やして寝ていれば治るよ」と言われた。病氣の状態も確認せずに適切なことを言う意味が分からない。同じことがないようにしてもらいたい。 ②身体が動かない歩けない時に、悪いと思いながらも病室から家族に電話をかけていたが、次の日に師長から注意を受けた。謝罪した後に、個室に移すなど言われ、どうすればよいか分からなかった。また、個人的に見てもっと師長は看護師に協力してあげてよいと思う。	①この度は大変不快な思いをさせて申し訳ありません。頂いたご意見は、診療科長と担当医師に伝えました。患者さんの立場に寄り添った診療をするよう医師を指導してまいります。 ②この度は不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。入院のご案内に記載させていただきましたように、携帯電話の使用には一定のルールがあります。しかしながら、言葉掛けに配慮が不足しておりました。個々の状況に寄り添った対応ができるよう指導を行ってまいります。この度は、貴重なご意見ありがとうございました。